

令和2年6月11日(木)

福井高専学寮『青武寮』全寮生（新1年生を含む）の保護者各位

【学寮第11報】「感染症対策に最大限対応した学寮環境構築についてのお知らせとお願い」

寮務主事 原口 治

全国的に感染症対策の段階的な緩和が進んでいる現状とはいえ、福井高専『青武寮』の寮生並びに保護者の皆様におかれましては、引き続き大変な状況に対応されておられることと、改めてお察しいたします。

本日は、本校学寮の開寮に向けた対応状況等について、全寮生（新入生を含む）の保護者の皆様に、取り急ぎその概要をお知らせいたします。なお、お子様（全寮生）に配布しましたお知らせ（【学寮第10報】）も併せてお読み頂けますと大変幸いです。今後も本校HPで学寮の情報を更新、提供いたしますことを申し添えます。

1. 開寮（8月下旬を予定）以後にお子様（全寮生）が取り組む「三密を避けた新しい寮生活様式」について

過日お伝えいたしましたように、本校では開寮（現時点では8月下旬を予定）に向けて、感染症対策に最大限対応した学寮環境構築に取り組んでおります。本校方針のもと、政府、国立高専機構本部、地元自治体や保健所のご指導及び、他高専特に学寮の対応などを見極めつつ、慎重に学寮の具体的な対応策を決定いたします。予定される具体的内容（寮生活の変更点）につきましては、先の【学寮第10報】にてお子様（全寮生）にもお伝えしておりますが、基本的には日常生活での三密を避けることに重点を置きます。以下に主内容をお知らせ致します。

- ①全寮生の居室を個室化します。限られたスペースのため、一部は複数人用居室も個室として使用します。
- ②食事、入浴、点呼等をグループ別に分散実施することで「密集」を出来る限り防ぐ取組を実施します。
- ③朝の起床時、昼休み等で居室や共用スペース（補食室や図書室他）等の換気を寮生全員で実施します。宿日直教員が巡回等でも環境整備の指導を実施します。これにより「密閉」状態を出来る限り防ぎます。
- ④他居室や棟間の不急不要の往来、図書室の長時間使用等を許可しません。「ゾーンニング（行動範囲の把握）」。
- ⑤消毒液の設置場所を増やすことで、お子様には「衛生」について常に意識し、自主的に行動してもらいます。
- ⑥朝夜の検温や寮内におけるマスクの常時着用、手洗いの一層の励行を求めます。自主的な「健康管理」徹底。
- ⑦体調不良（特に発熱や咳症状）時は、宿日直教員と保護者へ携帯電話でお子様より直ちに連絡してもらいます。体調不良の寮生対応として、学寮より地元病院への相談等、出来る限りの支援を行ないますが、医療従事者でないため限界があります。原則、保護者の監督下で速やかに帰省となりますことをご了承下さい。

2. お子様が現段階で退寮して、自宅より通学することを希望される場合

本年度は、授業開始時間の繰り下げ（10時開始）及び4、5年生退寮希望寮生対象の自動車通学申請受付（学生駐車場の数に限りはあります）を予定しています。上記にある寮生活の変化や諸情勢をご考慮の上で、お子様が退寮し、自宅通学を希望する場合は、学寮事務室に6月末までにご連絡下さいますようお願いいたします。

3. 在宅状況や在寮継続確認のため電話による懇談（寮生及び保護者対象）を実施

今後（出来る限り6月27日実施の保護者会以前）、お子様の在宅状況や学寮継続確認のための電話懇談を、各学科の学寮担当教員（寮務主事補）を中心に行ないます。その際、上記2も含め寮全般について御相談下さい。

*学寮全般に関するお問い合わせ先：福井高専学寮事務室（平日のみ） 直通電話（0778-62-1113）